

新児童会のスタート

「みんなでつなげよう 感謝のバトン！」

新児童会のテーマが、清水恵蓮会長さんから発表されました。各委員会の新三役紹介もありました（19日 <水>児童集会にて）。

各委員会の当番活動も新しい委員さんに引き継がれていきます。3年生の学年だよりには、自分の願いやがんばりたいことを明確

にして、初めての所属委員会を決めていく様子が記されていました。それぞれに活動への期待や意欲をもって新児童会のスタートです。

各委員会の当番活動は、決して目立つことのない積み重ねでもあります。

それを継続することはとても難しいことです。慣れや中だるみとのせめぎ合いでもあることでしょう。でも、それを「誠実」に果たしていくことが求められ、そこには「責任を果たす」という育ちも期待できると思います。

今後5年生の皆さんは、「6年生を送る会」を企画・運営してくれます。ここでの学校全体を動かす経験は、今後の最高学年としての動きの礎となるものです。忙しい中大変ですが、踏ん張りどころです。期待しています。



めざせ記録更新 大縄とび



体育集会では、友だちグループ毎に3分間に何回とべたかを毎回数えて大縄とびの記録挑戦をしています。体育係の西沢先生からは、「100回超え」「グループの記録更新」が呼びかけられます。1年生も学習発表（参観日）や、体育の時間に練習を重ねて、どんどん上達していることが感じられます。グループ内では前の友だちに続いて縄に入るタイミングについて

も、コツを教え合って記録向上を目指します。みんなで大きな声で数を数えながらとぶことは、心がひとつにそろっていくようでわくわくします。最新の最高記録は、何と155回。でもまだまだ記録は伸びそうです。「前は△△回だったのが、今回は〇〇〇回もとべた」といったうれしい声も聞くことができました。

つい閉じこもりがちな冬場に（麻績の子はかなりよく遊んでいるように思うのですが、それでも）このような運動の機会があることを嬉しく思います。

グループの記録更新とその盛り上がりをこれからも楽しみにしています。

来入児一日入学

4月の入学に向けて、保育園年長さんが学校を訪れました。お迎えする役目の1年生の皆さんは、学校行事紹介の劇を見せたり、校舎内を案内したり、いっしょにゲームを楽しんだりと大活躍でした。自分たちが間もなく2年生になって、1年生を助けてあげる立場になるという意識のあらわれなのでしょう。ちょっぴりお兄さんお姉さんの顔になっていました。年長さんが小学校の雰囲気慣れるという意味も去ることながら、1年生の皆さんの自覚が高まるということが、とても貴重な機会に思えました。こうして、また一歩成長していくのでしょうか。それを実感できる4月が楽しみです。



今年度まとめの授業参観②

14日（金）は、4・5年生の授業参観でした。

4年生は「二分の一成人式」をお家の方とともにお祝いしていました。これまでの10年間を振り返り、お家の方にあらためて感謝の気持ちを伝える機会、またこれからの10年間に想いをさせて、自分の将来像を思い描く機会にもなっていました。どちらも、とても大切な10年です。成人した頃、今の



自分を懐かしく思い返して、自分の生き方をさらに大切にしていってもらえるきっかけになってくれることと思います。

5年生は学校生活や教科学習で学んできたこと、身に付けたことの発表をしました。先生の手を借りることなく進めることができるところが、これまでの積み重ねの価値を物語っています。さすが、最上級生になる子どもたちの力が感じられました。



アルミ缶回収（14日）ご協力ありがとうございました

1年間で最も冷え込むこの時期の作業にお力添えいただきました。ご参加くださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。

また、日頃よりアルミ缶回収に向けて、お家から、そして職場や地域からアルミ缶を回収し運搬してくださった皆様（たくさんの消費をしていただいた皆様）にも、この場をお借りして感謝申し上げます。

本年度は、その収益を活用させていただき、お陰様で子どもたちの学校教育活動がより豊かになりました。ありがとうございました。

今後とも引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。